

## 第2章 集合と命題

### ○練習、深める、コラム練習の解答

#### [練習1]

- (1)  $\in$  (2)  $\in$  (3)  $\Leftarrow$

#### [練習2]

$$(1) A = \{1, 2, 4, 5, 10, 20\}$$

$$(2) B = \{1, 3, 5, 7, 9\}$$

$$(3) C = \{1, 4, 7, 10, \dots\}$$

#### [*(p.53) 深める*]

$$(例) C = \{x \mid x \text{ は } 15 \text{ 以下の正の奇数}\}$$

$$C = \{2n+1 \mid n=0, 1, \dots, 7\}$$

$$C = \{2n-1 \mid n=1, 2, \dots, 8\} \text{ など}$$

#### [練習3]

$$(1) A \subset B$$

$$(2) D = \{1, 2, 5, 10\}$$

よって  $C = D$

$$(3) P = \{1, 2, 3, \dots, 12\},$$

$$Q = \{1, 2, 3, 4, 6, 12\}$$

よって  $Q \subset P$

#### [練習4]

$$(1) \emptyset, \{1\}, \{2\}, \{1, 2\}$$

$$(2) \emptyset, \{a\}, \{b\}, \{c\}, \{a, b\}, \{a, c\}, \{b, c\}, \{a, b, c\}$$

#### [練習5]

$$(1) A \cap B = \{2, 4, 6\}$$

$$(2) A \cup B = \{1, 2, 3, 4, 6, 8\}$$

$$(3) B \cap C = \emptyset$$

$$(4) B \cup C = \{1, 2, 3, 4, 6, 8\}$$

#### [練習6]

$$A \cap B = \{x \mid 0 < x \leq 2, x \text{ は実数}\}$$

$$A \cup B = \{x \mid -2 \leq x < 4, x \text{ は実数}\}$$

#### [練習7]

$$(1) \overline{B} = \{1, 2, 4, 5\}$$

$$(2) \overline{A \cap B} = \{1, 2, 4, 5, 6\}$$

$$(3) \overline{A} \cap \overline{B} = \{4, 5\}$$

$$(4) \overline{A} \cup \overline{B} = \{1, 2, 4, 5, 6\}$$

$$(5) \overline{A} \cap B = \{6\}$$

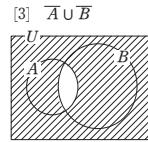
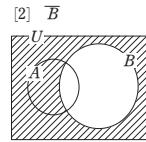
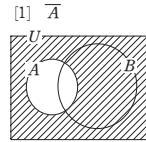
$$(6) A \cap \overline{B} = \{1, 2\}$$

#### [練習8]

$\overline{A}$  と  $\overline{B}$  は、それぞれ図[1]と図[2]の斜線部分であり、  
その和集合  $\overline{A} \cup \overline{B}$  は、図[3]の斜線部分である。

図[3]の斜線部分は  $\overline{A} \cap \overline{B}$  であるから、

$\overline{A} \cap \overline{B} = \overline{A} \cup \overline{B}$  が成り立つ。



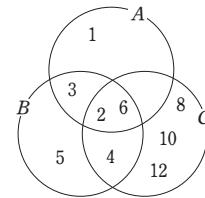
#### [*(p.57) 研究 練習1*]

$$A = \{1, 2, 3, 6\}, B = \{2, 3, 4, 5, 6\},$$

$$C = \{2, 4, 6, 8, 10, 12\} \text{ について}$$

$$A \cap B \cap C = \{2, 6\}$$

$$A \cup B \cup C = \{1, 2, 3, 4, 5, 6, 8, 10, 12\}$$



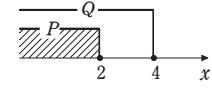
#### [練習9]

- (1) 偽 (2) 真

#### [練習10]

(1) 条件  $p$  を満たすもの全体の集合を  $P$ 、条件  $q$  を満たすもの全体の集合を  $Q$  とする。

右の図より  $P \subset Q$  が成り立つから、命題  $p \implies q$  は真である。



(2) 条件  $p$  を満たすもの全体の集合を  $P$ 、条件  $q$  を満たすもの全体の集合を  $Q$  とする。

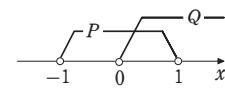
$$P = \{1, 2, 3, 4, 6, 12\},$$

$$Q = \{1, 2, 3, 4, 6, 8, 12, 24\}$$

よって、 $P \subset Q$  が成り立つから、命題  $p \implies q$  は真である。

(3) 条件  $p$  を満たすもの全体の集合を  $P$ 、条件  $q$  を満たすもの全体の集合を  $Q$  とする。

右の図より  $P \subset Q$  が成り立たないから、命題  $p \implies q$  は偽である。



#### [練習11]

$n=2$  は素数であるが、奇数ではない。  
よって、この命題は偽である。

#### [練習12]

(1) 「 $x = -2 \implies x^2 = 4$ 」は真、

「 $x^2 = 4 \implies x = -2$ 」は偽 (反例： $x=2$ )

よって 十分